

# 2022年2月20日 主日礼拝

司 会  
祈 禱  
奏 楽

賛 美 聖歌480番「輝く日を仰ぐとき」  
(感謝しつつ主の門に) (明日はどんな日か)

使徒信条

聖 書 ①②④ ヨハネによる福音書16章29～33節 (P169)  
③ ヤコブの手紙5章7～11節 (P364)

音 楽 NCM2(V)

メッセージ ①②④ 「イエス様の勝利宣言」 小林詩音副牧師  
③ 「再臨前の大改革」 大川従道主任牧師

賛 美 「罪重荷をのぞくは」(聖歌425番) 献金  
頌 栄 「主の祈り」アーメン  
祝 禱

「見よ、彼はわたしを殺すであろう。わたしは絶望した。  
しかしな、わたしはわたしの道を彼の前に守り抜こう。」  
(ヨブ記十三の十五)

## 【大和ニュース】

☆大川牧師の手術後は、超順調に回復しているとのこと。お祈り感謝します！

\* 大川牧師は、志垣先生と「京阪中央教会」の60周年記念聖会でメッセージの御聖務があります。23日(水)午前と午後。お祈りで支えて下さい。

・本日、ZOOMモーセ会(14時)、青年・学生(14時・森)、中高生 YouTube(14時半)  
第4礼拝は18時～19時。説教は小林副牧師。ガラガラで安心です。

\* 今週の祈禱会も恵みいっぱい！①水曜19:30 ②木曜10:30 説教は佐々木副牧師。  
証人は佐々木兄(佐々木牧師のお父様)。

\* 英語礼拝は今週をもってしばらくお休みです。ジェイソン・サトー宣教師ご一家のためお祈り下さい。土曜14:00-15:00(通訳は岸兄) \*土曜CBS プラス、聖歌隊(13:30)あり。

・毎日曜第3礼拝は、英語の通訳があります。(担当はオカムラ宣教師) \*FMやまとも忘れずに！

・先週の日曜礼拝は、366人+962人(YouTube ライブ)=1319人

## 石の枕

千代崎秀雄牧師のもとで、高校時代の3年間、21才のとき副牧師として1年間、計4年も毎週のメッセージで養われたことは、そのころは気づかなかったが、今になってみると、ものすごい霊的宝となっている。人生とはそんなものよ、と言われればそれまでだが、大和教会時代の高校生や大学生が、何十年後に、そんな感想を述べてくれるだろうか。

今回元旦礼拝より7回連続で「ヨシュア記」を語ったが、ひとつの説教の準備に30時間以上の学びと祈りと瞑想をかけた。まさに精根尽き果てる労であった。主のみ知りたもう。やがて、天国で聖書学者たちと語り合うのを楽しみにしたい。

特に千代崎著『棕櫚の街から』は、大きな参考になった。十代を親もとから離れてバイトに明け暮れたのは、寂しくもあり、なさけない涙を流したもののだが、神の摂理のすごさに、今の歳になってみて、聖なる畏れを憶えている。

どんな苦しみも、悲しみも、貧しさも、本当に主なる神様に従うなら、大きな収穫となり、まさに「荒野で主の恵みを得た」である。

本気ですべてを主に委ねた献身生涯の背後は、人間の力や英知では測り知れない福音の豊かさの世界である。同じ天国に召されるのでしたら、腹を決めて主に用いられる献げ切った日々を過ごしたいものである。

「さてヨシュアは年が進んで老いたが、主は彼に言われた。『あなたは年が進んで老いたが、取るべき地は、なお多く残っている』(ヨシュア記13の1)

先週の月曜日。定期検診のため聖ルカ病院に行った。主治医のドクターが採血と心電図のデータをもっと見つめて言われた。「先生！もう心配はありません。勿論必要最小限はご注意くださいですが、病気で死ぬことはないでしょう。全力で主のお働きをなさってください！」(ハレルヤ！と叫びたかった。)

「尊厳死」というのは、たんに医療措置の問題ではない。結局「尊厳な死の方」は、「尊厳な生き方」からしか、もたらされない、という事実である。

「夕暮れになっても、光があるからである」(ゼカリヤ書14の7)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:マルコ3章~6章 Bコース:民数記3章~17章